



神奈中情報通信



(株)神奈中情報システム TEL:0463-22-8849 FAX:0463-22-8815

■■この「神奈中情報通信」は、私たちと何かのご縁があったかたにのみ、差し上げている通信誌です。■■

◆フェイスブックを見ていたら…◆

こんにちは！お世話になっております。神奈中情報システムの米山です。今回は私が担当です。よろしくお願いいたします。



さて、先日、フェイスブックを見ていたところ以前からのお知り合いである(神奈中バスのエリアにお住まいの)稲田さんという方がこんな記事を投稿されておりました。(※ご本人から許可をいただいたの掲載です↓)

昨日の話です。帰宅のバスを駅で行列の中待っていましたところ、先頭あたりで突然、人が倒れました。バス停は混雑していたので倒れた人の年齢はわからなかったのですが、並んでいた乗客は一応に心配そうな顔をしていたところ、出発のバスが入るなりバスから運転手が飛んで降りてきて倒れた乗客の様子を見て救急車に連絡しました。しばらくすると70代くらいの乗客がゆっくり起き上がり、並んでいた人たちもホッと胸をなでおろしたのですが、運転手は携帯で消防署か救急車に懸命に事情を話しているようでした。

10分も掛からずに近くの消防署から救急車が到着しましたが、その老婦の乗客は運転手に対して「家族から病院に行くな」と言われていると、心配している運転手の行為にも逆らっているようでした。結局、運転手と救急車の人、老婦の間で話し合いがしばらく続きましたが、救急車は老婦を乗せずそのまま引き上げることになったようです。我々は蒸し風呂状態の混雑したバスの中でしばらくの時間待たされましたが、運転手の親切な行為に乗客はかなり好感を持ったみたいで、何一つ文句を言う人はいませんでした。



老婦の乗客は無事で良かったし、親切丁寧で責任感の強い運転手を拝見したことも満足でした。そんな運転手だから新車のバスを会社から与えられているのかな、と思った次第です。品行はとても大事ですね。(掲載記事ここまで) (2枚目へ→)

(続き→) このお話の中に出てくるバスの運転手というのは、私たち神奈中バスの運転士のことであり、個人的にもまた会社としても、非常に有り難いお言葉だなあと、感謝の意を稲田さんにお伝えいたしました。

私たち神奈中グループにはバスの運転職の在籍者が約3800人いるわけですが、これだけいるとお客様からは良くも悪くも様々なお声をいただきます。先程のような対応が良い運転士はお客様からも評価され、メールやお電話、お手紙などで有り難いお言葉をいただき、その中でもとくに良かったものは社内報で顔写真付きで公表され、そして、会社から気持ちばかりですが渡されます。

私たちのグループの、しかも、神奈中というメインの看板を背負って現場の一線でやってくれている運転士さんたちが、上記のような行動を取ってくれて、一般のお客様からお褒めの言葉もいただけて、私は非常に嬉しく思い、また、こういう会社であり続けたいなあと、あり続けるために我々は後方支援をしていきたいなあと、改めて思いました。

◆発行者コラム◆

今回もまた、最後までお読みいただきましてどうもありがとうございます。さて、45号でご紹介させていただきました、義理の兄(佐々部清監督)の映画『八重子のハミング』がおかげさまで、好評を博しております。5月6日に全国わずか8館からスタートした映画だったのですが、口コミでどんどん広まって、8月14日現在、上映42週目に突入し、上映館はトータルでなんと81館にまでなりました！もともと佐々部たちは50を目標にしていたので、大成功です。9月、10月になってから上映するところもあり、ロングランの映画になりそうです。とてもいい映画ですので、お近くで上映がありましたら、是非、ご覧になっていただきたいと思います。米山

■この通信がご不要の方は1枚目をそのままFAXしてくださいませようよろしくお願いいたします■

【発行元】



バス事業者、旅客・貨物輸送事業者が求めるシステムの構築から運用までをサポート！

株式会社神奈中情報システム

〒254-0811 神奈川県平塚市八重咲町7番35号

TEL: 0463-22-8849 FAX: 0463-22-8815

発行責任者: 神奈中情報システム

